

(1) 【報告事項】

令和2年度 芦屋川カレッジ及び大学院, 秋・冬の公民館講座等の実施状況について

1. 芦屋川カレッジ第37期生, 芦屋川カレッジ聴講生及び芦屋川カレッジ大学院第13期生

内容	コース名	定員	受講生数		
			男	女	計
芦屋川カレッジ第37期生	和文化探訪コース	50	22	14	36
	世界探訪コース	50	10	19	29
芦屋川カレッジ聴講生	和文化探訪コース	50	24	30	54
	世界探訪コース	50	15	27	42
芦屋川カレッジ大学院 第13期生	食を通じて学ぶ おもてなしの文化	100	35	57	92

《事務局からの補足説明》

- ・ 芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院では、公民館休館の影響で、開講が2か月遅れとなりました。
- ・ 検温やアルコール消毒の徹底、教室内の定期的な換気など、感染症対策を十分に講じたうえで実施しました。
- ・ 教室内でお弁当を囲みながらのランチ交流会や、バス研修ツアーは実施できませんでした。が、神戸港日帰りクルーズでの研修見学会は実施しました。また、レクリエーション活動も、上記同様に感染症対策を十分に講じた上で実施し、目的の1つであるコミュニティづくりは達成しました。
- ・ 期中を通じて、受講生の中途離脱もなく、所定講座に関しても、3月までに全過程を修了見込みとなっています。

2. 令和2年度 春・夏の公民館講座の実施について（令和元年度冬講座からの振替分含む）

春・夏の公民館講座

講座名	回数・日時	定員	応募者数	受講者数
歴史をさぐる 徳川家康と戦国時代	全3回 7月30日, 8月27日, 9月24日	90	抽選 93	73
大阪ゆかりの作家たち 帝塚山派の人々	全3回 7月9日, 8月12日, 9月10日	90	56	44
心理学講座「老いと記憶の心 理学：柔軟に老いるヒント」	全3回 7月27日, 8月24日, 9月14日	90	68	44
サイエンス講座「我々に身近 な原子核とミクロな素粒子の 世界」	全3回 7月4日, 7月18日, 9月12日	90	47	38
文化の歴史	全2回 8月20日, 9月17日	90	96	68
世界はニュースだけでは わからない	全2回 8月22日, 9月26日	90	92	61
音楽史へのいざない 「ドイツ音楽の精華」	全3回 7月18日, 8月1日, 8月29日	70	67	41
多文化化する日本 多文化共生社会の実現にむけ て	全2回 7月6日, 9月28日	90	37	32

《事務局からの補足説明》

- ・ 公民館休館の影響で、講座の開始も当初予定の4月から7月へ延期となりました。
- ・ 講師の調整及び受講生への連絡など、休館中も事務作業に追われました。
- ・ 感染症対策で、座席定員の上限を設けて開催した結果、申し込み開始当初の応募者数と比較して、実際の受講者数は減少となりました。

夏季集中講座

講座名	回数・日時	定員	応募者数	受講者数
日本経済は どこまできたのか	全3回 8月3日, 8月6日, 8月8日	90	52	40

《事務局からの補足説明》

- ・週間3回実施の集中講座として、令和2年度に初めて開催しました。
- ・「1つのテーマを集中的に学べる」「夏季休暇を使って効率的に学べた」という会社員など、普段公民館を利用しない方々にも好評でした。

令和元年度 冬の公民館講座 () は元年度実施済み

講座名	回数・日時	定員	応募者数	受講者数
日本人の源流・神話を訪ねて 「キーワードから読み解く神話」	全3回 (1月27日) 7月13日, 8月26日	90	抽選 123	87
日本近現代講座 「はじめての福沢諭吉」	全3回 (1月25日) 7月11日, 8月22日	90	86	76
北米ノースウッズを旅して	全3回 (1月18日) (2月8日), 7月17日	90	82	78
地球史講座 「裂ける大地と人類誕生」	全2回 2月1日, 9月5日	90	108	92

《事務局からの補足説明》

- ・本来なら令和元年度で実施を予定していた冬の公民館講座を、上記の期間に振替で実施しました。
- ・令和2年度の春夏講座との日程調整、講師及び受講生への連絡業務など、公民館休館中も事務作業に追われました。

3. 令和2年度 秋・冬の公民館講座について

秋の講座

講座名	講師（敬称略）	回数・日時	定員	応募	実績
美術史講座 season 1 「西洋美術とキリスト教」	神戸大学大学院人文学研究科教授 宮下規久郎	全3回 10月26日 11月30日 12月14日	60	92	86
哲学入門＝古代ギリシャの哲人達による愛知（フィロソフィア）の営みを辿る」	神戸大学大学院人文学研究科教授 茶谷直人	全3回 10月22日 11月12日 12月10日	60	78	72
日本古代中世史・女性史講座 「古代中世の家族と結婚」	神戸女学院大学大学総合文化学科准教授 栗山圭子	全3回 10月29日 11月5日 12月3日	60	54	50
日本近現代史講座 「1945一敗戦直前の日本政治」	神戸女学院大学文学部教授 河島真	全3回 10月26日 11月16日 12月21日	60	73	69
文化の歴史	園田学園女子大学名誉教授 田辺真人	全5回 10月15日 11月19日 12月17日 1月21日 2月18日	60	86	79 未確定
世界はニュースだけではわからない	神戸大学大学院国際協力研究科教授 木村幹ほか	全5回 10月10日 11月21日 12月19日 1月23日 2月20日	60	91	98 未確定
「日本人の源流・神話を訪ねて」	産経新聞編集委員 安本寿久	全3回 10月12日 11月9日 12月7日	60	88	80

水彩画入門講座	井上正三 現地指導 井貫百合恵	全7回 9月24日 10月15日 10月22日 11月5日 11月12日 11月26日 12月10日	22	22	22
健康ハイキング講座 飛鳥，六甲，大和郡山 奈良，神戸布引， 京都嵐山，箕面	リーダー 柏木信之	全7回 9月29日 10月13日 10月27日 11月10日 11月17日 11月24日 12月1日	20	20	17

《事務局からの補足説明》

- ・ 美術史を学ぶ「西洋美術とキリスト教」は、人気講座の1つとなっており、定員を30人以上上回る応募がありました。
- ・ 哲学や現代史を学ぶ講座や、「世界はニュースだけではわからない」といった講座についても、定員を大幅に上回る応募があり、人気となりました。
- ・ 定員上限の緩和後は、応募者全員を参加としました。

冬の講座

講座名	講師（敬称略）	回数・日時	定員	応募
サイエンス講座（感染症と人間生活）	元大阪大学微生物研究所長 西宗義武	全3回 1月20日，2月27日 3月6日	60	50
大阪ゆかりの作家たち	元産経新聞記者 石野伸子	全3回 1月28日，2月4日 3月25日	60	80
時空を旅する講座	城郭歴史研究家 菅原美文	全3回 1月14日，2月4日 3月4日	60	95
社会学講座「300年から読み解く日本の家族・日本の人口」	神戸大学大学院教授 平井晶子	全3回 1月22日，2月5日 3月5日	60	44
音楽史のいざない ドイツ 音楽の精華 マーラー ブルックナー シェーンベルク	兵庫県立大学講師 横原千史 大阪大学名誉教授 根岸一美 大阪大学教授 伊東信宏	全3回 12月12日 1月30日 2月27日	60	74
浮世絵の魅力を読み解く	大阪市立大学教授 菅原真弓	全3回 1月15日，2月6日 3月13日	60	91
芦屋大学公開講座	芦屋大学教授 渡康彦 芦屋大学准教授 池田聡	全2回 2月15日，2月22日	60	申込 不要

《事務局からの補足説明》

- ・「音楽史のいざない」シリーズは、毎回定員を上回る応募があり、公民館講座として定着してきました。
- ・美術や文学を学ぶ講座も、毎回定員を上回る応募があり、リピーターも多く見受けられます。
- ・科学分野について学ぶ「サイエンス講座」も、定員60名に関して50名の参加があるなど、注目の高まりがありました。

その他講座

講座名	回数	実績
にほんごがっきゅう	全 26 回 毎週木曜日	14 名受講
芦屋市民病院講座	全 5 回	病院側からの依頼により通期を通じて中止

《事務局からの補足説明》

- ・受講生の不安を払しょくするため、丁寧な案内を心掛けました。
- ・受講生の要望も取り入れ、フェイスシールドの利用も導入しました。
- ・ビデオ通話も導入し、オンラインでのレッスンにも取り組みました。

4, 講演会・公開セミナー・親子ひろば

事業名	実施日	参加人数
開 講 記 念 講 演：倉敷にも『阪神間』が息吹いている	10月1日	231
NHK 公 開 講 演 会：コートールド美術館展 魅惑の印象派	中止	
平 和 事 業 講 演 会：親子で学ぶ「戦争と平和」	8月1日	10
平 和 事 業：平和の鐘を鳴らそう！	8月15日	カウントせず
平 和 事 業：平和を考える映画会「命のビザ」	8月28日	53
親 子 ひ ろ ば：人形劇を作って遊ぼう	中止	
NHK 公 開 講 演 会：御即位記念特別展 皇室の名宝	10月16日	189
家庭教育セミナー：できる能を育む生活習慣・学習習慣	11月6日	78
消費者セミナー：ネット通販とキャッシュレス	11月2日	43
古典の日セミナー：近松門左衛門『曾根崎心中』	11月15日	28
消費者セミナー：相手と自分の心理を知って	11月26日	36
親 子 ひ ろ ば：ラッキーの会 親子でクリスマス	12月19日	16
関 連 講 演 会：シュトックハウゼン『マントラ』	1月9日	65
公民館文化セミナー：市制 80 周年 水彩画への招待	3月27日	定員 80

《事務局からの補足説明》

- ・NHK 公開講演会は、関連する美術展も中止となったことから、中止しました。
- ・親子ひろばの夏開催分は、小さなお子様の参加が多く見込まれたため、中止としました。
- ・家庭教育セミナー、消費者セミナーなどのセミナーに関しては、感染症対策を十分に講じたうえで、例年通り実施しました。

5, 公民館音楽会

内容	日時	定員	応募	実績
チェロ三重奏の魅力 時本野歩, 氏橋啓司, 誓山由樹	9月26日	60	238	188
ギオルギ・バブアゼ (ヴァイオリン) & 右近恭子 (ピアノ) デュオコンサート	10月17日	60	82	81
ジャズ・デュオ 岩佐康彦 (ピアノ) 他	11月14日	60	168	68
古楽器によるクリスマスコンサート 大塚まゆみ (バロックヴァイオリン) 他	12月5日	70	38	78
0歳からおとなまで ヴァイオリンとピアノ春の訪 れコンサート 名田綾子 (作曲・ピアノ) 他	3月20日	70		

《事務局からの補足説明》

- ・ 芦屋市在住や芦屋市出身の演奏家を中心とした構成としました。
- ・ クラシック, ジャズ, 古楽など, 幅広いジャンルの音楽会を実施し, 人気を博しました。
- ・ コロナ禍にも関わらず, 例年同様に定員を上回る応募がありました。
- ・ 感染症対策の観点から, 9月26日の音楽会は, 会場を音楽室からホールに移して開催しました。

6, 展示事業

企画名	実施日
みんなで考えよう平和展, 夏休み子ども教室写真展	8月3日～8月28日
芦屋川カレッジ, ホール50周年の歩み展, 公民館講座紹介	8月3日～8月26日
芦屋のペット, 大集合写真展	9月16日～10月3日
1970年のエスプリ 大阪万博とルナ・ホール50周年	12月19日～1月10日
市制80周年「芦屋の水彩画」展	3月17日～3月22日
すてきな芦屋の街 写真展	3月24日～3月29日

《事務局からの補足説明》

- ・ 「1970年のエスプリ 大阪万博とルナ・ホール50周年」は, 上記の展示だけでなく, ルナ・ホール事業の「1970年の音を聴く2台のピアノと電子音響のためのシュトックハウゼン『マントラ』」, 関連講演会の「シュトックハウゼン『マントラ』」と, 3つの事業を関連事業として, 共通のテーマで実施しました。
- ・ 上記3事業それぞれPR告知を展開させ, 企画の連動性を高めました。
- ・ 講座全体を通じ, 『見て, 聞いて, 五感で楽しむことができた』と参加者から好評でした。

7, 公民館ギャラリー

以下の8グループの利用がありました。

企画名	実施日
さくらまつり写真コンクール	6月17日～6月22日
YO写楽会写真展	6月24日～6月29日
芦屋郵趣会切手展	10月9日～10月12日
グループくればす	11月2日～11月8日
市老人クラブ連合会作品展	11月9日～11月13日
コミスク活動展	11月26日～11月30日
芦風会絵画展	12月9日～12月14日
清友篆刻展	1月17日～1月23日

8, 夏休み子ども教室

講座名	募集人員	応募者数	受講者数
① 和文化体験 山村先生 浴衣の着付け教室	15	9	5
② 水彩画を楽しむ「ひまわり花を描こう」午前のコース	20	10	10
③ 水彩画を楽しむ「ひまわり花を描こう」午後のコース	20	16	14
④ 職業体験プログラム 介護のお仕事ワークショップ	20	14	11
⑤ 粘土の夏モチーフで作るフォトフレーム	20	抽選 48	24
⑥ オカリナ教室	20	抽選 37	17
⑦ 「まが玉のアクセサリ作り」 午前のコース	30	抽選 34	29
⑧ 「まが玉のアクセサリ作り」 午後のコース	30	15	21
⑨ 「おもしろ顔アイシングクッキーを作ろう」高学年の部	20	23	23
⑩ 「おもしろ顔アイシングクッキーを作ろう」低学年の部	20	抽選 34	21
⑪ アフリカン泥染め体験 低学年の部	20	22	22
⑫ アフリカン泥染め体験 高学年の部	20	11	9
⑬ 芦屋でハワイ ハワイアンフラダンス体験	20	11	7
⑭ バルーン教室	10	抽選 30	11
⑮ 土居由紀子先生の親子で学ぶ「マネー講座」低学年の部	20	13	11
⑯ 土居由紀子先生の親子で学ぶ「マネー講座」高学年の部	20	5	4

《事務局からの補足説明》

- ・芦屋川カレッジ学友会による「水彩画教室」などの従来型のワークショッププログラムに加え、今年度は体験・体感を目的とした「アフリカン泥染め」などの講座も人気を博しました。
- ・親子で学べる、「介護のお仕事ワークショップ」や「マネー講座」など、新しい企画も充実させました。

9, 冬休み中学生講座

虚子記念文学館共催・芦屋川カレッジ学友会協力 中学生対象俳句講座

企画名	実施日	参加人員
中学生対象俳句講座 (2回講座)	12月26日, 1月11日	4

《事務局からの補足説明》

- ・平田町にある虚子記念文学館との共催で、芦屋川カレッジ学友会俳句同好会の協力も得ながら、令和3年度に初めて中学生対象の俳句指導を行いました。
- ・第4次芦屋市総合計画後期基本計画指標に基づき、文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる企画として実現させました。

10, 公民館・子ども教室

企画名	実施日	定員	参加人員
バレンタイン・クッキーとお子さまランチを作ろう	2月13日	中止	

11, 学習の成果を生かした講座・展示

企画名	実施日	定員	参加人員
バードウォッチングを楽しみませんか	3月28日	20	未確定

1 2, 令和2年度 阪神青い鳥学級芦屋教室報告

開催予定で進めておりましたが、付き添いヘルパー、ボランティアスタッフへの感染に対する懸念から、開催にあたっての十分な人員確保が困難となり、今年度の実施は見送りました。

1 3, 令和2年度 阪神くすのき学級西宮教室報告

(1) 概要 阪神間の7市1町（芦屋市，西宮市，尼崎市，伊丹市，川西市，宝塚市，三田市，猪名川町）に在住の聴覚・言語障がいをお持ちの人が対象の教室で，今年度は西宮市が当番市を務めました。

兵庫県教育委員会が，兵庫県くすのき学級運営委員会に委託し，「阪神くすのき学級西宮教室運営委員会」で実施しました。

(2) 内容 日時 10月18日
会場 西宮神社，白鷹緑水苑（西宮市内）

上記，くすのき学級に関しては，予定通り実施され，参加者数は全体で54名でした。